

第21号

開鐘

K E - J O U

沖縄県立芸術大学広報誌

沖縄音楽デュオ いーどうし

題
のと



カバー曲【海の声】が、YouTube再生回数1日2万件、
計230万件越えてブレイクした「いーどうし」

沖縄音楽ダウンロードサイトでは14週連続1位・年間
総合1位と、前例のない快挙を成し遂げた。

幼少時から沖縄の古典音楽・民謡を学び、互いに多数
の賞を受賞。沖縄県立芸術大学にて学びを深めた。

三線とギターの新しい融合と、美しい歌声のハーモニー
は、新たな音楽シーンを奏でる。県内外でのライブは
勿論、海外でも好評を博す。BEGINも太鼓判を押す
今話題の沖縄音楽デュオ。



1st アルバム / i-dushi



2nd アルバム / かなさ
絶賛発売中 !!

Photography 楠

話
ひ

アーティスト 与儀 勝之

art gallery soranoe

<https://yogima.net>

2年前に沖縄市でアトリエ兼ギャラリーを開廊してから自身の作品と多くのアーティストがここから作品を発表していました。

沖縄県立芸術大学デザイン専攻9期卒業生の与儀勝之さんはアートギャラリー「soranoe」を奥さんと共に立ち上げ、活躍の場を広げています。理想的な空間を求めて現在の場所を見つけたというアートギャラリー「soranoe」には初めて個展を開くアーティストも多く、個展をきっかけに広がっていくアーティスト同士の繋がりが嬉しいと与儀さんは語ってくれました。

アートギャラリーと共に成長する。

与儀勝之さんは6年間グラフィックデザイナーとして東京で勤務していましたが、「自分のやりたい事をやろう」と決意し沖縄へ帰郷。沖縄の伝統的な手法を取り入れた独自の手法によるイラストを描き始めます。

与儀さんの作品はポスターやパッケージ、絵本など様々なメディアへの展開を広げています。一度は与儀さんの作品を見た事があるという方も多いのではないでしようか。

今後は海外でも作品を発表していくたいと語る与儀さんはアートギャラリーの立ち上げと共に成長し続けている感じました。





本学は 2016 年 7 月に國立臺灣藝術大學と学術交流協定を締結しました。



相互の教育研究の理解を深めるとともに、学生交換留学プログラムの促進等に資するため、昨年の本学附属図書芸術資料館での開催に続き、本年は國立臺灣藝術大學において両学実技系教員の作品交流展が開催され、10月25日の開会式典に本学から波多野美術工芸学部長ほか関係教員 5 名が参加し、活発な交流が行われました。



崎山を照らす燈

-工芸専攻 陶芸分野-

工芸専攻陶芸分野では、一般的な陶芸技術や理論等を教育することに加え、次世代を担う学生に沖縄の伝統的な陶芸文化、技法を伝え継承するカリキュラムを構成しています。その一環として近年急激に減少している「登り窯」による焼成実習を開学当初より行っています。

崎山キャンパス移転後も昨年度まで旧施設にて焼成実習を継続していましたが、築窯から約30年を経過し老朽化や地域環境の変化に伴って平成30年度に登り窯を崎山に移築しました。築窯に当たつて実習の一環として学生・教員も参加し、窯の完成を得て、作品制作

作を行い、無事に初窯を終える事ができました。
新たな登り窯は本学の学術研究・実技実習だけにとどまらず、他の研究機関及び陶芸関係者によって沖縄の陶芸に貢献し得る施設になると考えています。



音楽学部活動報告

音楽表現専攻



音楽文化専攻



沖縄県立芸術大学音楽学部は、日頃の教育研究の発表と地域社会への貢献を目的に、平成 30 年度も 4 つの定期公演に加え、学内演奏会や県庁ロビーコンサート、ワークショップ等、大学内外で多彩な活動を展開してまいりました。その数ある公演、イベントの中から一部をご紹介します。

琉球芸能専攻



第 29 回琉球芸能定期公演『琉球古典音楽の響き』

平成 30 年 10 月 13 日（奏楽堂ホール）

演目 『かぎやで風節』『ごえん節』『辺野喜節』 組踊『執心鐘入』（語り組踊による）～寺内の場～（抜粹）ほか



平成 30 年度、第 23 回学内演奏会－琉球芸能専攻－
平成 31 年 1 月 18 日（奏楽堂ホール）



さんしんの日 特別公演
平成 31 年 3 月 4 日（首里城 守礼門前）

音楽学部の地域貢献



おきげい出前コンサート
平成 30 年 11 月 27 日（首里城公園）



ぬちぬぐすーじさびらコンサート in 摩文仁 第 3 回モーツアルト
レクイエムコンサート
平成 30 年 6 月 18 日（沖縄平和祈念堂）

しまくとうば

実践教育プログラム開発事業



第4回 しまくとうば講演会の様子

他にも、『授業で使える「しまくとうば』文例集』を発刊しました。講義の開始時、学習活動時、授業終了時に使える実践的な文例が紹介されています。音声データを録音したCDも付いています。一部数に限りがあり、今後は研究所HPに内容をアップする予定です。

しまくとうば講演会と併せて、ぜひチェックして下さい。

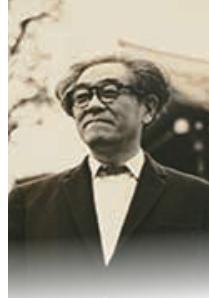
附属研究所では、しまくとうば実践教育プログラム開発事業を行っています。平成29年度後期から琉球芸能専攻でのしまくとうばによる実践授業を行い、さらに平成30年度も2回のしまくとうば講演会を行いました。7月には、第3回しまくとうば講演会に、重要無形文化財「琉球古典音樂」保持者の照喜名朝一先生をお迎えし、「琉球音樂に息づくしまくとうば」と題してご講演いただきました。続く第4回は、重要な無形文化財「組踊」保持者の眞境名正憲先生に組踊をテーマにご登壇いただきました。



しまくとうば文例集

附属図書・芸術資料館 新資料紹介

柳悦孝コレクション



柳悦孝（やなぎよしたか）は、日本の工芸織物を代表する織物作家で、長く女子美術大学で学生の指導を行った教育者でもあります。沖縄との関わりも深く、柳は、1939年日本民藝協会の琉球調査旅行に参加し、戦禍に見舞われる前の沖縄織物の蒐集と調査を精力的に行いました。また、本学の開学にも尽力し、本学附属研究所の初代所長を務めました。



柳絣製 1970年代制作

柳悦孝コレクションには、柳の制作の拠点である柳工房資料593点、戦前の沖縄蒐集資料21点、海外の蒐集資料48点があります。どれも貴重な資料で、今後の活用が期待されます。



御絵図スケッチ



久米島紬 1939年蒐集



インドミラーワーク 1970年代蒐集

【音楽表現専攻・器楽専攻】

ピアノコース

林 郁佳（学部4年）

第5回東京国際ピアノコンクール 大学生部門 全国大会 審査員賞

濱本 真愛（学部3年）

第3回ベートーヴェン国際コンクールアジアD部門 沖縄予選 優秀賞

瀧沢 夏希（学部2年）

第1回 九州・山口ジュニアピアノコンクール沖縄大会 大学の部 優秀賞

宮城 勇佑（学部1年）

第20回ショパン国際コンクール in Asia 沖縄地区大会 銀賞

管打楽コース

小嶺 たか代（学部3年）

第51回新報音楽コンクール 管打部門一般の部 第1位

永井 総志（学部2年）

第67回南日本音楽コンクール 木管部門 入選

第25回おきでんシュガーホール新人演奏会オーディション 優秀賞

【琉球芸能専攻】

琉球古典音楽コース

上原 沙千（学部4年）

2018年度沖縄タイムス伝統芸能選考会 三線部門 最高賞

唐木 麻子（学部2年）

第53回琉球古典芸能コンクール（琉球新報社主催）三線最高賞、胡弓新人賞

平石真由子（学部2年）

第53回琉球古典芸能コンクール（琉球新報社主催）三線最高賞

喜友名可奈子（学部2年）

第53回琉球古典芸能コンクール（琉球新報社主催）三線優秀賞、笛新人賞

米須 紹南（学部2年）

第53回琉球古典芸能コンクール（琉球新報社主催）三線新人賞、笛新人賞

波平 宇宙（学部2年）

第53回琉球古典芸能コンクール（琉球新報社主催）三線新人賞

三刀屋美鈴（学部1年）

第53回琉球古典芸能コンクール（琉球新報社主催）三線優秀賞

琉球舞踊組踊コース

金盛 里穂（学部4年）

第53回琉球古典芸能コンクール（琉球新報社主催）琉球舞踊最高賞

下地心一郎（学部3年）

2018年度沖縄タイムス伝統芸能選考会 太鼓の部 グランプリ

仲村 里央（学部3年）

2018年度沖縄タイムス伝統芸能選考会 舞踊の部 最高賞

仲宗根朝子（学部2年）

第53回琉球古典芸能コンクール（琉球新報社主催）三線、笛新人賞

【大学院 演奏芸術専攻】

ピアノ専修

高宮城 愛（大学院2年）

第1回九州・山口ジュニアピアノコンクール沖縄大会 大学の部 最優秀賞、沖縄賞

砂辺 紗斗（大学院1年）

第10回日本バッハコンクール IN OKINAWA 優秀賞

第25回おきでんシュガーホール新人演奏会オーディション 共演者賞

声楽専修

宮城 朝陽（大学院2年）

第37回坂塚新人音楽コンクール（福岡県）声楽部門 第3位入賞

金城 理沙子（大学院2年）

第25回おきでんシュガーホール新人演奏会オーディション 入賞

管打楽専修

久高 友加梨（大学院2年）

第51回新報音楽コンクール 管打部門一般の部 第2位

【絵画】

- 仁添まりな（博士課程1年） 第71回 沖展 奨励賞
 白砂真也（大学院2年） 第7回 Artist Group-楓-展 入賞
 OIST CYCLE 展 優良賞
 平野恵子（大学院2年） 第30回卒業・修了作品展 沖縄県立博物館・美術館賞

【彫刻】

- 翁長 順（大学院2年） 第71回 沖展 うるま市長賞
 福田 直樹（大学院1年） OIST CYCLE 展 最優秀賞
 川田 勇介（学部4年） 第30回卒業・修了作品展 北中城村文化協会賞
 酒井 貴彬（学部3年） 第71回 沖展 e-no 株式会社賞

【芸術学】

- 伊禮 拓郎（大学院2年） 首里城研究会 発表 琉球における中央卓について—沖縄県立芸術大学所蔵、
 黒漆散水樓閣螺鈿中央卓を中心に—
 新・琉球漆芸研究会議 発表 琉球製中央卓について
 第30回卒業・修了作品展 北中城村長賞

【デザイン専攻】

- 山城あかね（大学院2年） OIST CYCLE 展 優秀賞
 勝森彩香（学部4年） JAGDA 学生グランプリ 2018 入賞
 松元澄乃（学部4年） 九州支部長賞授与（卒業制作） 2018年度 日本建築学会九州支部
 支部長賞
 岸元大河（学部3年） 第5回全国合板一枚コンペ 日本合板工業組合連合会会长賞
 李ジャスミン（学部3年） 第5回全国合板一枚コンペ プライズ賞
 古波津京華（学部3年） 第41回沖縄県工芸公募展 新人賞
 第71回沖展 入選
 上地春菜（学部3年） 第71回沖展 e-no 株式会社賞
 田川ロビン（学部3年） インディーズアニメーションアワード 努力賞

【工芸】

<染>

- 泉佳那（大学院2年） 第27回りゅうぎん紅型デザインコンテスト デザイン賞
 第73回新匠工芸会展 入選
 坂本希和子（大学院1年） 第25回全国染織作品展 入選
 第41回沖縄県工芸公募展 入選
 第71回沖展 e-no 株式会社賞

<織>

- 大濱真子（大学院2年） 第73回新匠工芸会展 入選
 第38回友労染展 染住民の祭り 色彩賞

<陶>

- 伊藤誠也（大学院2年） 工芸都市高岡クラフトコンペティション 入選
 天草大陶磁器展 入選
 2018伊丹国際クラフト展「酒器・酒杯台」 入選
 四日市萬古陶磁コンペ 2018 入選

<漆>

- 島袋香子（大学院1年） 日本文化藝術奨学生
 漆工奨学賞（日本漆工協会）
 上江洲安龍（学部4年） 第30回卒業・修了作品展 沖縄美ら島財団理事長賞

開鐘（KE-JOU）

開鐘とは、明け六つの開静鐘の優雅な音に
たとえられた三線の尊称です。
沖縄県立芸術大学も開鐘のように
遙か彼方まで鳴り響き、
世界に向かって飛躍する拠点となる事を願い、
広報誌を「開鐘」と名付けました。

沖縄県立芸術大学 広報委員会

2019年5月15日発行



沖縄県立芸術大学
OKINAWA PREFECTURAL UNIVERSITY OF ARTS